

【校訓】

優しく強く

学園が、子どもたち一人ひとりの個性と優しさ、思いやりの心に溢れ、互いに認め合い、信じ合い、切磋琢磨しながら強い意志をもって学び続ける意欲の礎を築く場となることを願う

【学校教育目標】

「夢と志を持ち 希望に満ちた未来を拓くこどもの育成」

- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)

【保護者・地域の願い】

- 思いやりや優しい心
- 挨拶や言葉遣い
- 規範意識・自他の生命尊重
- コミュニケーション能力
- 学習意欲と学力向上、進路指導の充実
- 向上心とやり抜く力
- 家庭学習習慣の確立
- たくましさや体力
- 協調性や社会性等

【めざす子ども像】

- 自ら考え学び、意欲的に学習に取り組む子
- 思いやりの心を持ち、目標に向かって強い心で最後までやり抜く子
- 積極的に身体を鍛え、心身ともに健康な子
- 当別に誇りを持ち、どこにいても当別を心にかけている子

【めざす学校像】

- 明るく活気に満ち、優しさと思いやりの心にあふれた学校
- 多様な進路目標の実現を図り、未来の夢や希望にあふれた学校
- 心から子どもを支援し、安心・安全で笑顔のあふれた学校
- 地域発展の核として保護者・地域に開かれ、信頼にあふれた学校

【めざす教職員像】

- 教育への強い情熱と使命感、倫理観を常に持ち続ける教職員
- 教育の専門家として実践的指導力等、確かな力量を持つ教職員
- 人間的魅力にあふれ、子どもへの深い愛情を持ち続ける教職員
- 学校づくりを担う一員として、保護者や地域から信頼される教職員

■ 中期目標 (2022年～2024年)

★ 特色ある創造性豊かな教育課程の編成

- 系統性・連続性を踏まえた生活・学習指導
- 「とうべつ未来学」を核としたカリキュラム・マネジメント

★ 全教職員の主体的な参画による機能的な学校運営組織・チームづくり

- ブロック制(基礎期・充実期・発展期)の確立
- 9年間をつなぐ運営組織づくりとチーム対応の浸透
- 児童生徒個々の特別な教育的ニーズに応じた指導の充実

★ 家庭・地域連携の強化と開かれた学校づくり

- 家庭・地域との連携を深める教育の充実
- 開かれた学校＝地域社会から信頼される学校づくりの充実

■ 研究主題 主体的に深く考える児童生徒の育成 ～義務教育9年間を見通した授業の工夫～

【重点目標】

深く考え、主体的・協働的に行動できる児童生徒の育成

【今年度の重点的な取組】

- 全教職員協働による「とうべつ学園」の運営
- 「対話」を重視し、全ての子どもに必要な資質・能力を身に付けさせる「授業改革055!」の推進
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図るICTの効果的な活用
- 子ども理解と情報共有を重視した特別支援教育の推進
- 子どもと向き合う時間を確保する「働き方改革」の推進

前期課程 (1～6年)

後期課程 (7～9年)

基礎期 (1～4年)

～学びの基礎をつくる～

基礎・基本の定着、学習習慣・学習規律の定着

社会性の基礎づくり(ふるさとへの誇りと愛着)

基本的生活・運動習慣の定着

45分授業・学級担任制(1・2年)

充実期 (5～7年)

～学びを広げる～

思考力・判断力・表現力の伸長、学習習慣の徹底

より良い人間関係の構築(協調性・柔軟性の伸長)

基礎体力、主体性・積極性の伸長

50分授業・一部教科担任制(5・6年)

発展期 (8・9年)

～自分らしい学びを深める～

知識・情報活用能力、企画力・創造力、実行力の伸長

社会人としての素養獲得(公共心、異文化理解・共感力)

たくましい心身の育成(高い志・使命感)

50分授業・教科担任制(7～9年)

子どもの発達の段階を柔軟に捉え、教育の効果を高める

家庭・地域連携＝家庭・地域との連携を深める教育の充実

- 学校だより・HP・一斉メール等を活用した学校情報の発信と充実
- 地域とのネットワークを活用した交通安全・防犯対策・防災対策
- ふるさとへの愛着を育む活動や各種事業への積極的な参加
- OPTA・地域人材の積極的な活用による多様な教育活動の展開

開かれた学校＝地域社会から信頼される学校づくりの充実

- 地域の実態を踏まえめざす子ども像・学校像を具体化した学校課題の工夫
- 子どもの発達や学びの連続性を踏まえた小中一貫教育の推進
- 学校運営協議会(CS)の積極的な活用
- 学校における「働き方改革」推進への理解と協力(啓発)